

石巻・登米・気仙沼医療圏

# 石巻赤十字病院

石巻市蛇田字西道下

マッチング募集定員 **14人**



院長  
石橋 悟

より良い研修環境を求め、歴代の初期臨床研修医とともに現在の体制を構築してまいりました。医療の将来を担う皆さんには是非、地域医療の最前線である当院で、医師としての第一歩を踏み出してほしいと思います。そして、共に未来に向かって進んでいければうれしいです。

## 病院の概要

(令和5年4月1日現在)

開設者	日本赤十字社 社長 清家 篤
病床数	464床 (一般460床、感染症4床)
診療科目 (常勤医師数)	内科 (10)、脳神経内科 (4)、精神科 (0)、呼吸器内科 (11)、消化器内科 (9)、循環器内科 (8)、腫瘍内科 (2)、感染症内科 (1)、外科 (13)、乳腺外科 (2)、脳神経外科 (3)、呼吸器外科 (4)、整形外科 (7)、リハビリテーション科 (1)、形成外科 (3)、小児外科 (1)、産婦人科 (8)、小児科 (7)、耳鼻咽喉科 (2)、眼科 (2)、皮膚科 (2)、泌尿器科 (3)、麻酔科 (7)、緩和医療科 (1)、放射線診断科 (3)、放射線治療科 (2)、救急科 (7)、集中治療部 (1)、検査部 (1)、慢性疼痛内科 (1)、歯科 (1)、歯科口腔外科 (2)、その他 (3) 計132人
指導医数	69人
一日平均入院患者数	0 412.6人 (令和4年度)
一日平均外来患者数	1,067.5人 (令和4年度)
年間救急搬送患者数	6,949人 (令和4年度)
アクセス	JR仙石東北ライン 蛇田駅より タクシーで10分 宮城交通イオン石巻バス停より タクシーで8分



## 病院の特徴

### ◆特徴

石巻・登米・気仙沼医療圏の地域医療において中核的役割を果たしており、院内に地域医療連携室を設置し、地域の病院・診療所との連携も密にしています。

救命救急センターでは、1次から3次までのあらゆる症例に幅広く対応し、救急車は医療圏の半数以上を受け入れています。三陸自動車道の石巻女川インターチェンジに隣接し、また、海上保安庁や航空自衛隊と連携した洋上救急に積極的に参加するなど、医療圏の救急医療を一手に担っています。

病院全体が研修医の教育にも熱心で、コメディカルからのバックアップもあり、様々な勉強会を開催しています。

### ◆指定状況

保健医療機関、労災保険指定医療機関、生活保護法指定医療機関、結核指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、救急告示病院、宮城県地域災害医療センター、第二種感染症指定医療機関、へき地医療拠点病院、臨床研修病院、宮城県地域周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院 (高度型)、地域医療支援病院、救命救急センター (24床)、日本医療機能評価機構認定病院、母体保護法指定病院、原子力災害拠点病院、遺伝性乳癌卵巣癌総合診療連携施設、特定行為研修指定医療機関の指定、ISO15189:2012 (英和对訳版) の認定 (検査)、ISP15189:2012 (英和对訳版) の認定 (病理)

### ◆主な学会認定 ※新専門医制度：内科基幹病院、外科基幹病院

日本内科学会、日本循環器学会、日本呼吸器学会、日本腎臓学会、日本血液学会、日本骨髄バンク、日本老年医学会、日本東洋医学会、日本臨床腫瘍学会、日本がん治療認定医機構、日本透析医学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化管学会、日本外科学会、日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、呼吸器外科学会、日本乳癌学会、日本消化器外科学会、日本オンコプラスティックサージャリー学会、日本整形外科学会、日本形成外科学会、日本眼科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本皮膚科学会、日本泌尿器科学会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本医学放射線学会、日本病理学会、日本救急医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本静脈経腸栄養学会、日本医療薬学会、日本不整脈心電学会、日本口腔外科学会

### ◆女性医師への支援制度

当院職員専用の保育所を完備 (病児・病後児保育可)

## 研修の概要

### ◆特徴

1年次には、内科、外科、救急、小児科必修とし、内科系・外科系に傾向することなくプライマリケアの基礎固めを行います。なお、1年次から自由選択枠を設けています。

1年次後半から2年次に産婦人科研修、2年次に麻酔科、地域医療、精神科研修を必修としています。その他は自由選択枠とし、研修医が将来志望する診療科の研修にあてることができます。

また、2年間通年で一般外来研修を必修としています。



### ◆年間スケジュール

石巻赤十字病院初期臨床研修プログラム（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科科						救命急	外科科		小児	自由選択	
2年次	内科科	産婦人科	地域医療	精神科	麻酔科	自由選択						

#### ●協力型病院（科目）

福島赤十字病院（精神科）、成田赤十字病院（精神科）、足利赤十字病院（精神科）、東北大学病院（放射線診断科・放射線治療科、心臓血管外科）、東北医科薬科大学病院（心臓血管外科）、浦添総合病院（救急科）、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（救急科）

#### ●協力施設

石巻市立病院、女川地域医療センター、気仙沼市立本吉病院、登米市立豊里病院、南三陸病院、涌谷町国民健康保険病院、祐ホームクリニック石巻、やまと在宅診療所（登米、大崎、栗原、一関）

◆研修医数（R5.4.1現在） 1年次 14人（男性10人、女性4人） 2年次 14人（男性11人、女性3人）

◆研修修了後の進路 当院の他 東北大学病院、名古屋第一赤十字病院、墨東病院、東京医科歯科大学病院 等

## 処遇

身分	嘱託職員
給与	1年次 月額（税込）360,000円 2年次 月額（税込）400,000円
賞与	年2回
当直	月6～10回（準夜・深夜含む）
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険【病院で加入・個人加入は任意】
宿舎	住宅補助あり

## 募集要項

募集定員	初期臨床研修プログラム（14名）
応募資格	第118回（令和5年実施）医師国家試験受験予定者でマッチング参加者
選考方法	面接
申込期間	令和5年6月1日（木）～8月4日（金）まで
試験日	令和5年8月21日（月）～8月24日（木）のうち1日
病院見学	随時（旅費補助有） 病院HP研修医採用ページより申込みできます。
連絡先	〒986-8522 宮城県石巻市蛇田字西道下71番地 教育研修センター（担当：石沢） 電話：0225-24-6812 FAX：0225-96-0122 E-mail：resident@ishinomaki.jrc.or.jp URL：http://www.ishinomaki.jrc.or.jp/



石巻・登米・気仙沼医療圏

# 登米市民病院

登米市迫町

マッチング募集定員 **3**人



院長  
高橋 雄大

少子高齢化にむけて、これからは総合的に診療できる医者が望まれます。当院は Common diseaseが多いため、研修で修練すべき症例を数多く経験することができません。また専門科を細分化していないため、常に幅広い疾患を担当することになります。全人的、総合的に診療できる医者を目指している方は是非見学にいらして下さい。

## 病院の概要

(令和5年4月1日現在)

開設者	登米市長 熊谷 盛廣
病床数	198床（一般病棟168床、回復期リハビリ病棟30床）
診療科目 (常勤医師数)	内科（9）、外科（4）、整形外科（3）、皮膚科（1）、小児科（1）、泌尿器科（1）、リハビリテーション科（1）、人工透析内科（1） 計21人
指導医数	7人
一日平均入院患者数	148人（令和4年度）
一日平均外来患者数	366人（令和4年度）
年間救急搬送患者数	1,968人（令和4年度）
アクセス	J東北自動車道 築館I.Cより車で約40分 三陸自動車道 登米I.Cより車で約20分 JR東北本線 瀬峰駅よりタクシー又はバスにて約30分 新田駅よりタクシーで約20分 高速バス 仙台駅前（旧さくら野前）のりばより登米市役所前約1時間35分 登米市役所前より徒歩にて約10分

## 病院の特徴

### ◆特徴

地域医療の中核病院として、地域の皆さんがこの地域で安心して生活できるように急性期医療を提供しています。当院のほかに、2病院、診療所、訪問看護ステーション、老人保健施設も市立で運営しており、急性期から回復期、慢性期、在宅医療、介護まで地域密着の医療を展開しています。

また東北大学地域総合診療医育成寄附講座と東北医科薬科大学登米地域医療教育サテライトセンターを開設し、総合診療医の育成にも力を入れています。



### ◆指定状況

労災指定病院、生活保護法指定病院、指定自立支援病院、結核予防法指定病院、原爆医療指定病院、救急告示病院、災害拠点病院、臨床研修指定病院、肝疾患に関する専門医療機関、宮城DMAT指定病院



### ◆主な学会認定

日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会専門医研修施設、マンモグラフィ（乳房エックス線写真）検診認定施設、日本病院総合診療医学会認定施設

### ◆女性医師への支援制度

院内保育所「とめっこ保育園」完備（365日7：00～19：00、生後8週を経過～小学校就学前まで）  
産前産後休暇等



## 研修の概要

### ◆特徴

当院の内科、外科、救急、地域医療、一般外来研修では、初期研修医として必要な症例や数多くの検査・処置・手技を経験し、日当直で初期の救急対応を研修します。各科の研修により幅広い日常的な疾患の治療や継続的に患者さんを診るプライマリ・ケアを研修します。さらに、協力型病院・協力施設を含めてジェネラリストとして求められる知識、診療技術をしっかり修得することができます。高齢者の人口割合が増加し、人口の偏在が深刻になると思われる中で、医師として必要な資質や、医療従事者の少ない地域でもきちんと対応できる能力を身に付けることができます。



### ◆年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科・一般外来 27週						外科・一般外来 9週	小児科 4週	自由選択 8週	産婦人科 4週		
2年次	精神科 4週	救命急 12週	自由選択 12週			地域医療・一般外来 12週			自由選択 12週			

#### ●協力型病院

東北大学病院（小児科、産婦人科、精神科、救急部門、麻酔科）、東北医科薬科大学病院（小児科、産婦人科、精神科、救急部門、麻酔科）、仙台医療センター（産婦人科、精神科、救急部門、麻酔科、臨床検査科）、大崎市民病院（小児科、産婦人科、救急部門、麻酔科）、石巻赤十字病院（産婦人科、救急科、麻酔科）、宮城県立精神医療センター（精神科）、気仙沼市立病院（小児科）

#### ●協力施設

登米市立豊里病院、登米市立米谷病院、登米市立上沼診療所、豊里老人保健施設、登米市訪問看護ステーション、宮城県石巻保健所登米支所、登米市社会福祉協議会

◆研修医数（R5.4.1現在） 1年次 3人（男性2人、女性1人） 2年次 0人（男性0人、女性0人）

## 処遇

身分	会計年度任用職員（非常勤）
給与	1年次 月額567,400円 2年次 月額663,100円 * 月額は賞与含む。通勤手当、時間外勤務手当、日当直手当あり。
賞与	給与月額に含む
当直	月2～4回程度
保険	地方公務員共済制度、厚生年金、労災保険、医師賠償保険（病院加入あり・個人加入任意）
宿舎	あり（アパート借り上げ制度あり）
その他	学会、研究会等への参加費用支給あり。

## 募集要項

募集定員	3人
応募資格	第118回（2024年実施）医師国家試験受験予定者で、医師臨床研修マッチングに参加する者
選考方法	面接、小論文
申込期間	令和5年6月から
試験日	令和5年8月から
病院見学	随時 ご都合により調整いたします。
連絡先	〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中25番地 登米市立登米市民病院事務局管理課庶務係 電話：0220-44-4795 FAX：0220-22-0345 E-mail：iryoshimin-kanri@city.tome.miyagi.jp URL：https://www.city.tome.miyagi.jp/iryoshimin/



石巻・登米・気仙沼医療圏

# 気仙沼市立病院

気仙沼市赤岩杉ノ沢

マッチング募集定員6人



院長  
横田 憲一

当院は、気仙沼地域唯一の基幹型臨床研修病院です。岩手県南からの患者さんも来院するため、救急患者の多さはもちろんのこと、豊富で多様な症例を体験できますので、指導医のもとで多くの経験を積んでください。

## 病院の概要

(令和5年4月1日現在)

開設者	気仙沼市長 菅原 茂
病床数	340床（一般336床、感染症4床）
診療科目 (常勤医師数)	内科（9）、呼吸器科（1）、循環器科（5）、小児科（2）、外科（9）、整形外科（4）、脳神経外科（2）、皮膚科（2）、泌尿器科（3）、産婦人科（3）、眼科（2）、耳鼻咽喉科（2）、麻酔科（2）、歯科口腔外科（2）、病理診断科（1）、研修医（10）計59人
指導医数	28人
一日平均入院患者数	225.9人（令和4年度）
一日平均外来患者数	842.5人（令和4年度）
年間救急搬送患者数	7,246人（うち救急車搬送2,567人）（令和4年度）
アクセス	三陸道気仙沼中央ICより車で5分、JR気仙沼駅から車で10分、高速バス（仙台-気仙沼間）



## 病院の特徴

### ◆特徴

気仙沼市は宮城県の最北端に位置し仙台市から遠いことから、当院は地域の事情から最も地域完結型の医療を求められている病院といえます。

気仙沼地域のみならず、岩手県南部からの患者さんも多く、三陸沿岸の基幹病院として地域に根ざした医療の充実と向上に努めています。

### ◆指定状況

救急告示病院、臨床研修病院、災害拠点病院（宮城県地域災害医療センター）、宮城県地域周産母子医療センター、宮城県高次脳機能所障害地域支援拠点病院

### ◆主な学会認定

日本内科学会、日本外科学会、日本循環器科学会、日本脳神経外科学会、日本産婦人科学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化器外科学会、日本消化器病学会、日本整形外科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本眼科学会、日本泌尿器科学会、日本周産期・新生児医学会、日本皮膚科学会、日本病理学会、日本がん治療認定、日本脳卒中学会、日本麻酔科学会、日本消化管学会、日本呼吸器学会、日本心血管インターベンション治療学会

## 研修の概要

### ◆特徴

1年目にプライマリーケアを行うに必要な基本的診療技術や救急蘇生などを習得し、十分に救急対応が出来る事を目標とします。

また、1年目の12週は将来専門とする科を12週研修することも可能とし、早期のキャリア形成を積極的に援助します。

2年目は将来専門とする科を中心に研修を行い、地域医療研修では、病診連携・在宅医療に重点を置いた研修を行い、その意義を習得します。

必修科の精神科は気仙沼市内の協力型病院で十分な指導が受けられるとともに、麻酔科に常勤医を配置しているため手術症例の臨床をより深く理解できます。



### ◆年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科科科						救命命急			選択必修科目若しくは将来専門とする診療科を中心とした関連診療科		
2年次	選択必修科目若しくは将来専門とする診療科を中心とした関連診療科			地域医療		将来専門とする診療科を中心とした関連診療科						

#### ●協力型病院（科目）

三峰病院（精神科）、光ヶ丘保養園（精神科）、仙台医療センター（救急科・産婦人科）

#### ●協力施設

気仙沼市立本吉病院、大友医院、森田医院、釜石ファミリークリニック、村岡外科クリニック

■研修医数（令和5.4.1現在） 1年次 4人（男性3人、女性1人） 2年次 6人（男性6人）

■研修終了後の進路 当院で後期研修、東北大学病院 他

## 処遇

身分	会計年度任用職員
給与	1年次 月額350,000円程度（時間外手当等別途支給 前年度年収約 800万） 2年次 月額370,000円程度（時間外手当等別途支給 前年度年収約1,000万） ※関係規程の定めによる
賞与	有り 年2回 1年次 72万円程度 2年次 120万円程度
当直	1年次 月3～4回 2年次 月3～4回
保険	1年目：市町村職員共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険（4月から9月） 2年目：市町村職員共済組合、公務災害（1年目10月から） 1年目・2年目：退職手当組合加入、医師賠償責任保険【病院加入】
宿舎	研修医用官舎あり
その他	健康診断（年2回）、希望によりインフルエンザ及びHBsワクチン接種

## 募集要項

募集定員	6人
応募資格	第118回（2024年実施）医師国家試験受験予定者
選考方法	書類審査、面接
申込期間	令和5年8月31日まで
試験日	ホームページ掲載
病院見学	随時
連絡先	〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢8番地2 総務課（担当：畠山） 電話：0226-22-7100（内線5204） FAX：0226-22-3121 E-mail：hs-somu@kesenuma.miyagi.jp URL：http://www.kesenuma-hospital.jp

